

紅玉新聞

2012
Vol.44
2月号

経営理念

- 一、私達はあそびのあるくらしを守り未来につながる安心と感動を手渡します。
- 一、私達は「人と地域の絆」を大切にして次世代のいのちを育む企業です。
- 一、私達は素直な気持ちで出会いに感謝しよるこびを分かち合う仲間です。

おかげ様で、紅玉の店は開店4周年

当店を支えて下さったお客様、農家の方々、
お取引先様、そして地域の皆様に心から
感謝申し上げます。皆様との「出会い」の
感動と喜びを励みに今後も頑張ります。

開店4周年記念 『発酵文化を楽しむ会』

2月18日(土) 18:00~21:00

紅玉2Fにて(事前予約制です)
お一人様 ¥3,000 = 2ドリンク付 =



個性豊かな発酵食品を
紅玉の感性で楽しくお料理。

* 旧家の漆器膳にて供します。*
発酵から生まれたお酒やお飲み物もどうぞ!

お申し込みは、TEL0182-42-5770 紅玉へ。

皆様に
支えられた

4年間を振り返る

2008年

- "1月31日、大雪の中開店!
- "5月、2階のカステリア
オープン。
「テリセット」開始。
- "12月、桜田まこと
Xmasコンサト。

2009年

- "5月、「旅するマーケット
初開催。
- "8月、高校インターシップ
受入開始。
- "10月、ブログ開設!

2010年

- "3月、大仙市での「酒の会
ハ初ケータリング。
- "7月、湯沢市で「梅酒を
作る会」初開催。
- "9月、千秋公園 ジュズ
フェス初出展。
- "10月、お城山クラフト
フェア初出展。

2011年

- "1月、三周年記念
「地元の日本酒を果は会
- "3月11日、大震災...
翌日から営業再開。
- "3月19日、地元企業と協
カして南三陸へ
物資支援。お客様
のご支援に感謝!
- "10月、「田舎で働き隊!
菊地さんを研
修生として受け入れ。

2012年

新たな歩みか
始まります!

菊さん
コラム

秋田で^タ年^カ越^シし^タ

最近色々な場所で年を越しています。去年は中国、一昨年は仙台、3年前は東京でした。そして今年秋田では納豆汁を食べるという初の体験をし、一口食べた瞬間思わず「おいしい〜!」

と言ってしまふ程。名前から想像していたのは具として納豆が入っている汁。



しかし実際は納豆が細かくつぶされて汁ごとネバネバするみそ汁。これはクセになりそうです! ちなみに仙台では年明けにイセで出汁を取った醤油ベースのお雑煮とおせちを食べる習慣があり中国では春節と言って一晩中鳴り止まない爆竹と花火の音を聞きながら餃子を食べます。

地域や国が違くと様々な楽しみが増えるものですね。



冬期営業時間のお知らせ。

11:00~17:30
(ラストオーダー 17:00)

3/25までを予定しております。

当店のパンフレットが完成!

お弁当やオードブル等
当店の商品を美しい
写真とともにご紹介。
店頭にて配布しています。

センムの旅日記 四周年記念拡大版

ころがるみのリンゴのように = 中華圏編 ⑬ =
 天祥で一泊した翌日、ハイキングコースを歩いてみることにしました。ガイドブックには東西公路の天祥付近は是非歩いて観光した方が良く書いてあったからです。相部屋になった台湾の若者、陳さんが私を案内してくれました。ハイキングコースと言っても当時は遊歩道が整備されていた訳でなく歩道もない道路を歩いていたのですが本当に絶景でした。断崖の谷間をうねるように道は走り岩肌もそのままでのトンネルとトンネルのあい間から見る山と谷は正に水墨画のようです。岩山の谷には無数の滝があり、まるで白い糸が山肌をはっているように見えるのでした。途中の展望台で小休止をした時、陳さんがリュックから茶道具一式を出してお茶をいれてくれました。山の涼しい空気と温いお茶。とても美味しく感じられて今でも忘れられません。10キロのハイキングをした後、帰りはヒッチハイク。宿へ帰る車窓からの光景も息をのむ程美しく台湾の知らなかった一面を見たのでした。(つづく)

マルマカとアップル会員募集申込

ケタイコード



毎日更新紅玉ブログ
<http://blog.goo.ne.jp/kougyoku-deli/>

ブログコード



営業時間 11:00~17:30
 (ラストオーダー 17:00)
 秋田県横手市十文字町
 桑木字沖野66-1

TEL 0182-42-5770
 FAX 0182-42-5771

